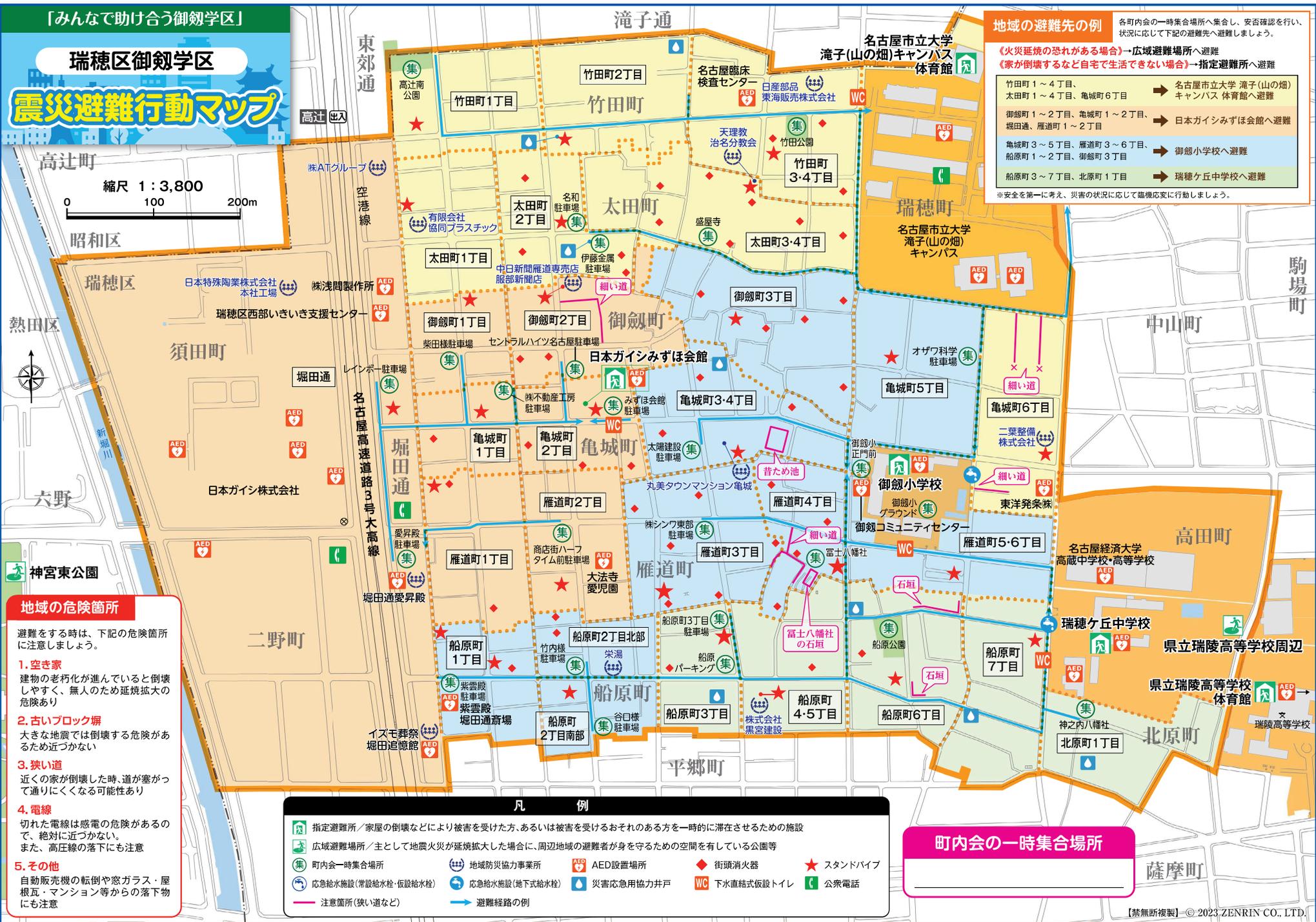


瑞穂区御劔学区

震災避難行動マップ

縮尺 1 : 3,800

0 100 200m



地域の避難先の例

各町内会の一時的集合場所へ集合し、安否確認を行い、状況に応じて下記の避難先へ避難しましょう。

《火災延焼の恐れがある場合》→広域避難場所へ避難
 《家が倒壊するなど自宅で生活できない場合》→指定避難所へ避難

竹田町1~4丁目、 太田町1~4丁目、 亀城町6丁目	→ 名古屋市立大学 滝子(山の畑)キャンパス 体育館へ避難
御劔町1~2丁目、 堀道町1~2丁目	→ 日本ガイシみずほ会館へ避難
亀城町3~5丁目、 雁道町3~6丁目、 船原町1~2丁目、 御劔町3丁目	→ 御劔小学校へ避難
船原町3~7丁目、 北原町1丁目	→ 瑞穂ヶ丘中学校へ避難

※安全を第一に考え、災害の状況に応じて臨機応変に行動しましょう。

地域の危険箇所

- 避難をする時は、下記の危険箇所に注意しましょう。
- 1. 空き家**
建物の老朽化が進んでいると倒壊しやすく、無人のため延焼拡大の危険あり
 - 2. 古いブロック塀**
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない
 - 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道が塞がって通りにくくなる可能性あり
 - 4. 電線**
切れた電線は感電の危険があるので、絶対に近づかない。また、高圧線の落下にも注意
 - 5. その他**
自動販売機の転倒や窓ガラス・屋根瓦・マンション等からの落下物にも注意

凡 例

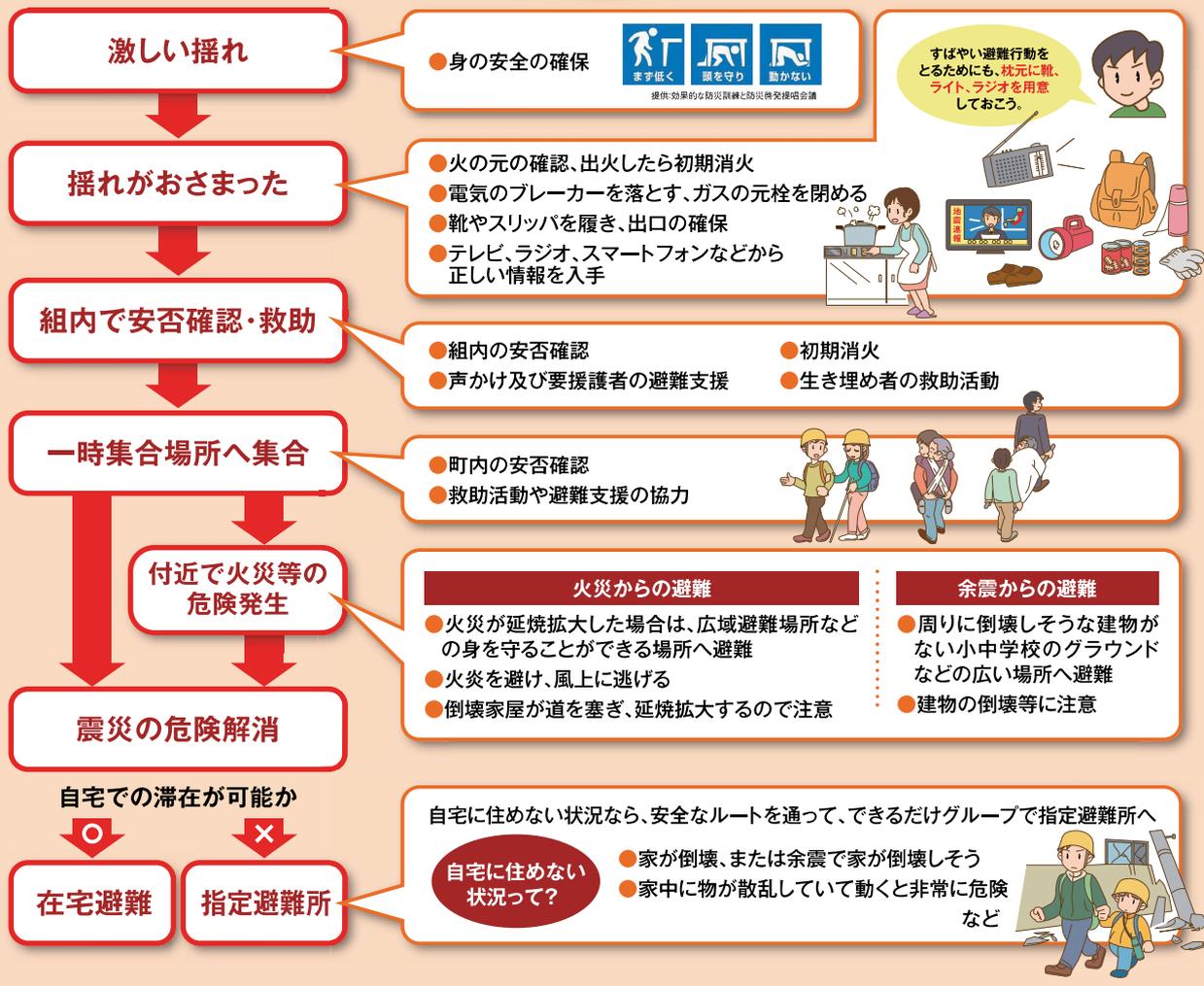
指定避難所/家屋の倒壊などにより被害を受けた方、あるいは被害を受けるおそれのある方を一時的に滞在させるための施設	広域避難場所/主として地震火災が延焼拡大した場合に、周辺地域の避難者が身を守るための空間を有している公園等	町内会一時集合場所	地域防災協力事業所	AED設置場所	街頭消火器	スタンドパイプ
応急給水施設(常設給水栓・仮設給水栓)	応急給水施設(地下式給水栓)	災害応急協力戸	W/C	下水直結式仮設トイレ	公共電話	
注意箇所(狭い道など)	避難経路の例					

町内会の一時的集合場所

瑞穂区御劔学区 災害時の特性と対策

- 南海トラフ巨大地震が発生した場合、最初に**震度6強ないし6弱**の激しい揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。
- 怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策をしましょう。
- この地域は古い木造家屋が密集しているところや狭い道、危険なブロック塀が多くあります。建物が倒壊して道を塞いだり、**延焼拡大**し、強く熱風が吹き荒れるおそれがあります。
- 液状化現象**が起こる可能性が高い箇所が多くあります。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなるおそれがあります。無理に通ろうとせず、迂回しましょう。
- これらのことを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

地震発生！震災時の対応



火災がおきたときの5つのポイント

- ① 「火事だ！」と大声で叫び、119番通報
- ② 高齢者・障害者・子どもは速やかに避難
- ③ 初期の段階ですばやく消火（バケツ、消火器、スタンドパイプなど）
- ④ 常に退路を確保
- ⑤ 炎が背丈を超えたら、すぐに避難

街頭消火器



スタンドパイプ



直接消火栓につなぐことで消火できる初期消火資器材です。

※設置場所は、地図面に載っています

指定避難所及び主要防災拠点 連絡一覧表

区分	施設名	電話	防災行政無線
指定避難所	御劔小学校	881-7105	797
	瑞穂ヶ丘中学校	851-6381	807
	日本ガイシみずほ会館	881-3176	—
	名古屋市立大学鴻子(山の煙)キャンパス体育館	872-5702	—

区分	施設名	電話	防災行政無線
主要防災拠点	瑞穂区役所	852-9213	789,790
	瑞穂消防署	852-0119	793